飯南高校学校だより

月根尾

題字は書道同好会の
景山英さんの作品です

「月根尾」とは、学校のある地域の古名
「突根尾原」に由来する地名です

令和６年
11月
２７６号

2年生 研修旅行（大阪・京都） 10/9-11

３日間晴天に恵まれ、よい研修旅行になりました。「主体性・課題発見力・創造力・計画力・巻き込む力」を意識して行動しようということで、事前学習・事後学習を含め、たくさんの学びがありました。

１日目の「ＳＤＧｓ社会問題スタディツアー」では、探究学習の方法を学びました。実際に活動をしていらっしゃる方の話を聞くことができ、生徒たちは長時間の学習に真剣に取り組んでいました。

２日目は、公共交通機関を使い、それぞれ大学と職業に関する施設見学先に行きました。駅で迷ってしまったグループもありましたが、よい刺激を受け、学ぶことも多かったことと思います。夜は、咲洲コスモタワー展望台からの夜景を楽しみ、食事をしました。

３日目はＵＳＪ、思い思いに楽しんでいました。

都会の空気を肌で感じ、大学生との語らいもあり、研修の意義をそれぞれ生徒は感じとったことと思います。

▲路上生活者の自立支援をしておられる「ビッグイシュー日本」の話を聞き、貧困問題の解決策を考えました。

▲大阪城公園や付近のオフィス街のごみ拾い活動を通して社会問題の自分ごと化に努めました。

【２日目の見学先】

【大学】	【施設】
●近畿大学	●ATCエコプラザ
●関西大学	●ATCエイジレスセンター
●京都産業大学	●京都伝統産業ミュージアム
●京都大学	●島津製作所創業記念資料館

※詳しい研修内容や写真は、高校ホームページをご覧ください。

生徒の感想から

●スタディツアーで話を聞き、物の見方や捉え方が少し変わった。一つの問題でも、色々な見方をすれば、たくさんの要因があることも分かった。

●エイジレスセンターでは、介護をする側もされる側も負担が減るような介護器具がたくさんあり、細かいところまで気を遣うことで様々な器具が生まれることを知った。自分も周りを見て、小さな変化や改善出来たらいいと思うことに気づいて、自分のこれからの生活でも活用していきたいと思った。

●今まで飯南町で過ごしてきて、課題や不便なことばかりに目を向けてしまいがちだったが、大阪・京都で3日間生活してみて、やはり不便なことはあるが、飯南町には自然を軸とした様々な魅力があると気づいた。今までの価値観・考え方とは全然違う新しい考え方が出てきて楽しかった。

1年生 「飯南町教育環境基本方針答申」に関する高校生との意見交換会 10/11

要約学習を教わっている烏田勝信先生と、飯南町教育委員会から大谷哲也教育長が来校されました。

今回、【飯南町教育環境基本方針】について、「飯南町内の子どもも参画して多くの議論を交わしながら、より具体的な基本計画の策定を進めていきたい」という飯南町の意向から、１年生の生徒が要約学習の手法を取り入れながら意見を出しました。

はじめに、５月にも要約学習でお世話になった烏田先生から、「学校の適正規模」や他県・他市町村の「学校統合」についての図式を見せてもらいながら話を聞きました。

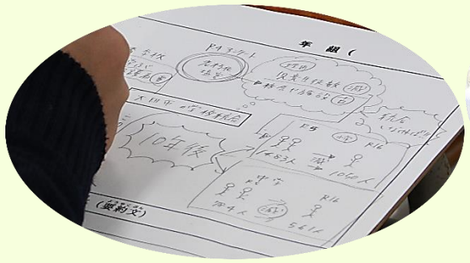
その後、生徒もその２つの内容について図式を書き、ペアになって自分の図式を見ながら相手にプレゼンしたり、相手のプレゼンを聞いたりしながら学校統合について理解を深めました。

その後、大谷教育長から【飯南町教育環境基本方針（答申）】についての概要説明を聞き、飯南町にふさわしい教育環境についての意見が求められました。生徒は概要説明を聞きながら図式化し、内容の要点を書き出しました。

そして、生徒の立場から飯南町の「中学校統合」についての賛成意見や反対意見を書き出し、どんな学習環境が望ましいのか、統合したらどんなことに期待するのか考えをまとめて発表しました。

「統合して人数が多くなると活気が出る」「統合すると登校距離や時間が長くなるデメリットがある」など、様々な意見が出ていました。

生徒を含めた幅広い子どもたちの意見も取り入れ、よりよい飯南町の未来に繋がる基本方針になることを願っています。



生徒の感想から

- 今回のガイダンスでたくさんの職業を知り、今の私が知っている職業は全体の本当にごく一部なんだと痛感した。学び、経験することで選択肢をもっと増やしていきたい。
- 改めていろいろな職業があって、それぞれに働き方や働く上で大切な心を学ぶことができた。「学校と社会は同一線上」と聞いて、高校生活で学んだ基礎は社会に出ても役立つと思うので、これからの毎日の生活を意識して、社会が求めている力を伸ばしていきたい。
- 話を聞いて、自分がイメージしていた仕事内容と違うことが多かった。将来後悔しないように、今からしっかりと考えて今後の進路を決めていきたい。

1年生 進路ガイダンス 10/17

はじめの全体説明では、講師の先生の高校時代の失敗談から、卒業後の進路先の間違った選び方や、どのような心構えで高校生活を過ごすと進路実現に近づくかなどをお聞きしました。

後半は、大学や専門学校などから２３もの分野の先生方が来校してくださいました。その中から、生徒は興味のある３つの分野の個別説明を聞きました。

上級学校でどんなことを学んでどんな資格が取得できるのか、学科によっての就職先の違い、仕事内容、資格が必要な仕事・資格が無くても就ける仕事、就職での心構えなど、その分野に精通しておられる先生方が具体的に教えてくださいました。また、質問にも丁寧に答えてくださり、生徒たちは真剣に話を聞き、メモを取っていました。

全学年 第２回球技大会 10/24

今回の競技種目は、男女ともにバレーボール、卓球の２種目でした。

毎回、生徒たちの熱戦が繰り広げられる球技大会ですが、今回も白熱した試合が数多く見られました。特に接戦となった試合では、クラスや学年の応援も加わって、会場全体で試合を楽しんでいました。

バレーボールの上位入賞チームや卓球の上位入賞者が、雲南地区高体連体育大会に出場しました。

雲南地区高体連体育大会で男女総合優勝!! 11/6

今年も三刀屋のアスパルで開催されました。雲南地区の５校（飯南、掛合、大東、三刀屋、横田）が参加し、男女共にバレーボール、卓球で競いました。他校の生徒とスポーツを通して交流を図り、良い結果を持ち帰ってくれました。

男子卓球	準優勝!		
女子卓球	優勝!!	女子バレーボール	優勝!!
女子総合	優勝!!	男女総合	優勝!!

第２回学校運営協議会が開催されました 10/23

今回は、本校の３年生１名と２年生１名が出席し、「生徒の目線からみた学校と地域」と題して、委員の皆さまとの情報交換を行いました。生徒からは、入学して良かったこと、生命地域学や研修旅行について感じたこと、ホストファミリーや地域活動、寮生活や部活動など、様々な場面から現状を伝えていただき、委員の皆さまからも途切れることなく質問が続くなど、闊達な意見交換になりました。学校運営の観点だけでなくコンソーシアム運営の観点からも参考になる内容が多い協議会になりました。

なお、学校運営協議会終了後、第３回飯南キラリ！ドリームアップ推進協議会が行われ、事業の中間報告やコンソーシアムの今後の運営の在り方等について、熟議いただきました。

剣道部　10/19-20

島根県高等学校剣道選手権大会

【男子個人】１名出場

【女子個人】３名出場

【女子団体予選】

飯南　×－○　横田　２敗１分

飯南　×－○　矢上　１勝１敗１分

テニス部　10/26

島根県高等学校テニス新人大会（団体の部）

【１回戦】飯南　２－３　浜田

書道同好会　10/24-27

第５７回島根県高校書道展

【Ａ部門】２名出品

【Ｂ部門】景山　英

優良賞「桜花爛漫」▶

バレーボール部　11/1

島根県高等学校バレーボール選手権大会

【１回戦】飯南・益田　１－２　三刀屋

来島文化祭　11/3

▼報道部

司会進行を務めました

▼美術クラブ

作品展示やチョークアートで会場を華やかに

▼吹奏楽部

赤来中学校との合同演奏を披露しました

◀茶道同好会の生徒たちがお茶席のお手伝いをしました

▼医療関係の進路希望者たちが骨密度や血管年齢測定、ベジチェックのお手伝いをしました

▲JRC部

社会福祉協議会の方と一緒に赤い羽根共同募金活動を行いました

12月の主な行事予定

１１月２８日（木）期末試験（～１２月３日）

１２月　５日（木）ふるさとシンポジウム

ＳＣ来校（午前：菅先生）

９日（月）ＳＣ来校（午後：高橋先生）

２４日（火）壮行式（スキー部）

終業式

２６日（木）閉寮（正午～１月５日正午）